

年末年始
安全総点検
実施中



令和7年12月10日から
令和8年 1月10日まで

東個協ニュース

発行人
東京都個人タクシー協同組合
理事長 櫻井 敬寛

〒164-0013 東京都中野区弥生町5-6-6

個人タクシー会館

TEL (3384) 1351代表

FAX (3382) 2191

組合員数 5,009人 (11月1日現在)

令和7年度 役員研修会

自動運転社会の到来と 個人タクシーを考える

10月20日(月)午後1時30分より、「令和7年度役員研修会」が個人タクシー会館にて開催された。2人の講師をお招きし、「自動車運転技術の現状等について」「ハラスメント防止のためのコミュニケーション」の2講演が行われた。本部役職員と支部役員合わせて154名が出席した。



まず一つ目は交通事故の削減。特に自動車による死亡事故は、原因が運転者の違反であることがほとんどです。例えば、令和6年の死亡事故発生件数の原因の9割以上が、運転者の違反というデータが出ています。これに対して、自動運転という技術の実用化によってこの件数の削減に期待ができるものと思われま。もう一つは地域公共交通の維持改善。特に人手不足が目前の課題として挙げられる中で、自動運転技術の普及促進によってドライバー不足の対応についても解決に繋がるのではと考えられています。

自動運転の内容はレベルで分けられており、現状、5に分かれています。レベル1は、例えば自動ブレーキや車間距離を自動で維持するといったもの。レベル2がハンズフリーによる車線変更などで、この2つはドライバーの責任の範囲内で周辺を監視しながら行うものになります。レベル3以降はドライバーでなくシステムが周辺を監視しているものとなり、レベル3は一定の条件下で自動運転(条件外ではドライバーが安全確保)、レベル4は一定条件下で自動運転(条件外でも車両が安全確保)、レベル5でいつでもどこでも無人運転ができる、というものになります。

こうした自動運転が今後どのように実現されていくのかという点、まず、タクシーなどの商用車においては、人手不足解消や移動手段確保を目的としたものになります。具体的には特定のルート・地域に限定して「無人」自動運転を行うというアプローチです。また、実装の見込みとして、2024年度より東京都内および名古屋市内においてMay Mobilityと組んで実証実験を実施しているほか、e-palette(トヨタ、次世代モビリティ)を活用した自動運転移動サービス事業等を検討中です。最終的には2027年度にレベル4の自動運転移動サービスの事業化を目指しています。

一方で、自動運転移動サービスの普及には様々な課題もあります。一つ目は自動運転車両本体が非常に高額なこと。小型バスの通常費用が2500万円だといわれている中で、小型バスの自動運転車は9000万円ほどかかります。このため、初期投資の確保や資金調達が課題となっています。次に、車両以外の課題として、導入ルート毎に、高精度3Dマップやリスクシナリオの作成、そしてこれらを踏まえたシステムのチューニングが必要で、その他にも車イスの乗降といったバリアフリー対応や旅客の安全確保等をいかに無人化していくか、自動運転の審査に必要な手続きにかかる時間の短縮の必要性、といった課題を抱えています。

こうした課題に真摯に取り組む、また地元自治体や事業者と関係行政が一体となり、地域に寄り添いながら支援をして環境を整えることが必要と考えられています。自動運転車両がしっかりと全国に普及拡大していくためには、事業化の推進という側面と、しっかりとルールの環境を整えていくというところで、自動運転車両の普及拡大を図っていききたいと思ひますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

ハラスメント防止のためのコミュニケーション
株式会社 ベネッセビジネスメイト 山口 浩康氏

厚労省によるパワーハラスメントの定義は、①優越的な関係を背景とした言動であって、②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、③労働者の就業環境が害されること。この3つの要素をすべて満たすものを職場におけるパワーハラスメントといいます。

さまざまなハラスメントの中でも、皆さんにとって大きな関わりがあるのが「カスタマーハラスメント」かと思っています。ニュース等でもタクシーのお客様が暴力や暴言で運転手さんを攻撃するような内容の報道があります。皆さん方も経験があるのではないのでしょうか。一般的に妥当な範囲を超えたクレームとして、脅迫、暴言や侮辱、暴行、長時間拘束、土下座の要求、個人情報のSNSへの投稿等が該当します。カスタマーハラスメント対策として分かっていたいただきたいのは、個人で対応するのではなく、組織全体で対応するものであると

いうことです。組織として「カスタマーハラスメントを許さない」という基本方針を明確にし、対応マニュアルに沿ってフォローを行いクレーム対応することが大切です。また、お客様との初期対応も大切です。以上のことから、カスタマーハラスメントの対応には5つのステップが有効だと言われています。

1 初期対応
相手の怒りに過剰反応せず
に耳をかたむける。
2 「べき」の把握
なぜ怒っているのか、怒る理由の裏側「乗る前にかなり待たされた」「渋滞でイライラしていた」と、価値観の違いから来る「すべきなのに」という思いをくみ取る。
3 判断(仕分け)
お客様の要望や態度は正当なのかどうか。
4 伝える
何についてのお詫びができるか、できないか。できないもの(カスタマーハラスメント)に関しては毅然とした態度で接する。お詫びをする際には、何についてのお詫びが分かるように伝える。
5 情報共有
一人で抱え込まず、支部や組合で情報共有する。

最後に、カスタマーハラスメントに遭つと、どうしても気持ちが乱れて動揺します。深呼吸をして心をいったん落ち着けてください。以上のことを支部の皆さんにも伝えていただければと思います。

素足を投げ出して寝ていた事業者も見られたという報告もあった。これが官庁街で実際に起きている状況である。このような状況では、我々がこれから先、75歳定年制の延長などの要望を出していったとしても聞いてもらえないわけではない。

ここにいる皆さんは役員である。支部員にきちんと仕事をすることの重要性を伝えていただきたい。個人タクシーとしてどうやって運営していくべきか、我々もしっかりと説明をしていきたいと思っているので、ぜひともよろしくお願い申し上げます。

自動車運転技術の現状等について
国土交通省物流自動車局 柴田 弾氏

自動運転の意義には、大きく分けて二つの側面があります。

効している状態での無免許運転も出ている。ぜひ皆さんの支部員の車検を今一度しっかりと確認してほしいと思う。我々がきちんとルールを守れない状態では、いくら要望を出しても国交省の方に聞いてもらえないわけがない。これからも要望を聞いてもらうには、我々が改めて襟を正していく必要がある。

霞が関で行った街頭指導に、関東運輸局そして国交省の方々が特別に視察に来られた。国交省の前の指導では、行灯を消して少し離れた場所に何台か駐車している個人タクシーがいた。しかもお客様が手を上げてても全然動こうともしない状態が見られた。乗車拒否ではないが、行灯を消していたとしても手を上げているお客様がいたらお乗せする気持ちが必要ではないか。しかも、窓から

開会挨拶
櫻井敬寛理事長

先月8月末に国交省の課長をはじめとしたいろいろな方と話をする機会があり、我々から多くの要望をお伝えした。その結果、来年度から試験が全部事前試験に変更、また幅員証明がいらない等、緩和していただけることとなった。少しづつではあるが、改革が始まっている。何年もなかったが、地理試験もなくなった。さらに年3回ある個人タクシーの試験に全て新規許可申請を受け付けてもらえることとなった。個人タクシー業界としては良い方向に進んでいるのが現状である。このように、我々は一生懸命にいろいろな所に要望を出し続けているところである。

一方、残念なことに、令和7年で東個協から無車検運行が3件出ている。さらに免許が失

東個協ホームページ URL <https://www.toukokyo.or.jp> ※組合員向けページの閲覧はユーザー名に「04567」と入力してください。パスワードの入力は不要です。

令和7年

自動車関係功労者大臣表彰

10月23日（木）11時より、国土交通省中央合同庁舎共用会議室にて「令和7年自動車関係功労者大臣表彰式」が執り行われた。

全国個人タクシー協会が推薦した個人タクシーの全国表彰者のうち東個協から三浦康之さん（荒川支部）と古澤和行さん（武三支部）が大臣表彰の栄誉に輝いた。式典後にはグランドアーク半蔵門で行われた全個協主催の記念昼食会にて、受賞者に記念の盾が贈られた。



式辞 金子恭之国土交通大臣

令和7年自動車関係功労者大臣表彰にあたり、一言ご挨拶申し上げます。本日表彰を受けられる皆様におかれましては、この度の受賞、誠にめでとうございます。公共交通機関として国民の皆様の日々の生活や地域の観光を支えているバス、タクシーやレンタカー業界の皆様、経済の大動脈の物流を担うトラック業界の皆様、安全安心な自動車交通を実現する整備・販売業界の皆様、これまでの長年にわたる皆様の献身的なご尽力からなるご功績に対し、深く敬意を表します。また、長年事業者を支えてこられたご家族の皆様に対しまして、心からお祝い申し上げます。

国土交通省といたしましては、自動車交通にとって最重要のテーマである、安全安心の確保に向け、事業用自動車の安全対策の推進や自動運転技術の開発などを行ってまいります。また、大変深刻化している自動車の運送業や整備業における人材不足の問題に対応するため、政府を挙げて、長時間労働の是正等の働き方改革の他、適正運賃の実現をはじめ、取引環境の適正化等に全力で取り組んでまいります。

こうした取り組みを進め、我が国の自動車関係分野を一層発展させていくためには、皆様のご理解とご協力が大変重要であります。皆様には、各分野のリーダーとして、今後ともご活躍いただきますとともに、引き続きのお力添えをお願い申し上げます。



荒川支部 三浦 康之さん

一定の規律の中で自由な時間を創り出し、たくさんのお客さまの事柄や趣味等に使えるのが個人タクシーの魅力だと思います。日々の運転では、常に自車両の前後左右の視認（特にオートバイや自転車）をし、右折左折時の横断歩道の歩行者に最善の注意を払い、狭い道路での人や軽車両の飛び出し等に注意をするようにしています。これらの日々取り組んだ安全運転の積み重ねの結果としてこのような受賞ができたのではうれしく思っています。これからは年齢的な衰えも多少考慮しつつ、健康に十分留意しながら、もう少しこの仕事を続けて行きたいです。

武三支部 古澤 和行さん

個人タクシー事業者になって20年。頑張っただけ成果が出るので、やりがいのある仕事だと思います。今までを思い返すと、楽しかったこともありましたが、辛かったことの方が印象深いです。特にコロナ禍の時には、お客さんがいなくて、売り上げがほとんど無くなり、このままでは生活できないからと、廃業も頭によぎりました。今はあきらめずに続けていて本当に良かったと思っています。これからも事故は起こさぬよう、体調に気を付けて安全運転を心がけたいと思います。そしてもちろん違反もしないように気を付けていきます。

第88回個人タクシー事業講習会

10月16日（木）13時より、個人タクシー会館において関東支部主催「第88回個人タクシー事業講習会」が開催された。

事業講習会は、新しく個人タクシー事業者になった人に向けて、公共交通機関としての責任に対する自覚を再認識することを目的として開催され、個人タクシーの基本的なあり方や今後の営業上の注意点等について、関東支部役員及び外部の専門講師関係機関並びに行政当局の担当官による講演が行われた。

株式会社パソナHRソリューションの松橋真理子インストラクターによる「接客マナー」というテーマの講義では、「マナーとは、相手に対する気遣いの気持ちを言葉や態度で表して伝えることです。ですから、相手がどういう人なのかによって、表現の仕方が少しずつ変化します。ビジネスマンだったらビジネスマンに、家族連れだったら家族連れに、その方に合わせた応対をするということがサービスの基本だということ」は皆さんもよくご承知のことだと思えます。例えば、ちょっと足が不自由そうなお客様だから段差がないところで止めてあげようとか、今乗ったお客様にとって車内の温度は暑いか寒いのか、そんなふうにして気配りをするのが具体的な行動になります。しかも、ただ自分の心の中にとどめるのではなくて、相手にわかるように伝えていく



講義を行う松橋真理子インストラクター



というところが、次の営業を生むことになります。お客様は気配りをしてもらったことで記憶に残り、『また乗りたい』というリピートにつながったり、あるいは『次に乗るんだったらこのタクシーがいいよ』と口コミしてもらえよう、そんな行動につながる可能性があります。それこそが私達がするおもてなしの心のサービスの意義ではないでしょうか。そして大切なことは、実は最初の10秒の印象が、その後の評価の点を大きく左右するということです。例えば駅のロータリーでお客様をお乗せするときに、『ご乗車ありがとうございます』『ご乗車ありがとうございました』『ご乗車ありがとうございました』といった挨拶の言葉とともにお客様が車の中に身体を滑り込ませて、行き先を告げる。大体ここまでも10秒経って、この短い間に、皆さんに対して、どんな挨拶をするのか、どんな表情なのか、身だしなみや動作、しぐさはどうなのか、それから身につけているもの、どんなものなのか、こういった点を見られるということになります。ですから、挨拶の言葉とともに『お待たせしました』『車内の温度はいかがですか』といった状況に合わせた一言を添えていただければと思います。毎回同じ言葉でも全然構わないと思いますので、試してみてください。『お待たせしました』と改めて接客マナーの重要性について説明があり、『今お話ししたことはすでに皆さんご存じのこととは思いますが、ぜひ、この新しいスタートの機会に、実際に行動として出来ているだろうか、相手に気がついてもらえて評価につながる行動になっているだろうか、という振り返りをしながら営業をしていただければと思います』という言葉で講義は締めくくられました。

講習会は3時40分に終了し、続いて個人タクシー認可書交付式が行われた。

令和7年自動車運送事業運転者表彰式

10月7日(火)午後2時より、横浜市の神奈川県立青少年センターにて、関東運輸局による「令和7年自動車運送事業運転者関東運輸局長表彰式」が挙行された。東京の個人タクシー受賞者は13名(うち東個協9名)であった。

関東運輸局 藤田礼子局長 式辞

ただいま、自動車運送事業の優秀な運転者として348名の方々が表彰されました。皆様、大変厳しい交通環境の中、永年にわたり事業用自動車の運転者として優れた運転技術により日々業務に精励され、責任事故や交通違反がないことはもとより、提供する輸送サービスの質においても、極めて高い評価を受けられた方々であります。

自動車の運送事業が今日まで利用者に信頼され、かつ社会

生活の向上と我が国の経済の発展に大きく貢献してきたことは、皆様のご努力や卓越した技量の賜物であります。これまでのご功績に対し改めて敬意を表し、感謝を申し上げますとともに、本日のお賞を心よりお喜び申し上げます。また、受賞者の皆様を支えてこられたご家族や同僚の方々に対しまして、この場をお借りして心からお喜び申し上げます。

申し上げます。自動車運送事業は我が国の発展の基盤であり、皆様をはじめとする運転者の方々お一人おひとりの日々の業務が、人々の安全で豊かな生活を支えておられます。最近ではバス車内での乗客の置き去り防止やタクシーの運転者による路上横臥者の発見救護について、より一層取り組ん

でいただいております。皆様におかれましては、引き続き安全で上質な輸送サービスの提供をお願い申し上げます。さて、生産年齢人口が減少していく中、自動車運送事業に従事するドライバーの人手不足は業界全体で深刻な状況であり、交通空白の問題や物流の2024年問題も社会的課題となっています。我々関東運輸局といたしましても、地域の足や観光の足を確保すべく、自治体と事業者との橋渡しをするなど、伴走支援を行ってまいります。その他にも、第二種免許の取得等に要する費用の支援や退職予定自衛官への業種説明会など、関係省庁や業界団体とともに連携を図りながら、人手不足の解消や労働条件の改善に向けた取り組みをしっかりと進めてまいります所存です。

また、自動車運送事業において、輸送の安全の確保は最優先事項です。関東運輸局としましては、関東地域事業用自動車安全施策2025を作成し、最重要項目として、飲酒運転、乗合バスの車内事故、高齢歩行者の死傷事故、タクシー出合い頭衝突事故およびトラックの追突事故を位置付け、関東運輸局、業界団体および関係機関が連携し、さらなる事故防止の取り組みを推進してまいります所存です。結びに、本日のお賞を重ねて

常々感謝の気持ちを大切に、利用者へのサービス向上と事故防止を主眼として従事し、タクシー運転者として業務を通じ社会に貢献できるように法令を厳守して、安全運転を常日頃から心掛けております。次は、国土交通大臣表彰を目指し、多様化するニーズの中、快適な移動空間を提供しつつ、都民のよき交通機関であること

を認識し、安全と質の向上に努めたいと思います。

受賞者を代表して表彰を受ける
水野智文副理事長



受賞者の声

品川第二支部 伊藤朝浩支部長

お祝い申し上げますとともに、本日のお賞を契機に、長年培われた技術と豊富な経験をぜひとも後進の指導育成に生かしていただき、輸送サービスの安全と質の向上に引き続きご尽力賜りますようお願い申し上げます。

伊藤朝浩支部長

平成4年から法人運転手となり、平成18年2月個人タクシー許可を取得。令和2年の支局長表彰受賞、令和5年のタクセン30年表彰受賞に続き今回の受賞にあたり、大変光栄に思っています。職員の方々・支部員の皆様支えて下さった家族に感謝申し上げます。

個人タクシー認可書交付式

10月16日(木)午後3時45分より、個人タクシー会館において関東運輸局による「個人タクシー認可書交付式」が開催され、東京都では141名(うち東個協68名)の新事業者が誕生した。



東京運輸支局 神宮秀樹次長 挨拶

国土交通省では国土交通大臣を本部長とした交通空白解消本部というものを設置し、地域の公共交通の確保のため、本年から3年間を対策期間として運送事業者の皆さんとともに対策に取り組んでおり、具体的に、法人タクシーによる日

本版ライドシェアといったものでご貢献いただいているところ。さらなる曜日や時間帯で、極力タクシー不足を生じさせないようにするためにも、法人タクシーだけでなく、個人タクシーの皆さんの協力が不可欠です。交通空白時間帯、タクシー不足となっている時間帯の解消にご理解とご協力を

をいただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。それから次にお願したいのは輸送の安心安全の確保と、ご自身のため、ご家族のためにも、ぜひ所属組合等で行う安全講習などに積極的に参加して、初心を忘れないように心がけていただければと思います。

また健康であることが、安心安全の要、根幹です。計画的な定期検診を引き続き受診することによって、健康管理を徹底してください。次に法令順守やビジネススキルといったものの向上です。今回審査基準をクリアして無事に譲渡譲受の認可を受けられた皆さんですが、これからも引き続き法令遵守というものをしっかりとやっていただいて、さらなる接客サービスの向上、知識の習得に心がけていただければと思います。「これ以上はいらない」というものではないということは、皆さんよくご存知だと思っております。どんな向上心を持っていろいろな勉強にあたっていただければと思います。

墨東支部 古松 誠さん

元々、人と接する仕事をやりたいと考えていて、前職はハイヤー乗務員として、決まったお客様を担当していました。ハイヤー会社の入社時から、もっといろいろな人と接することが出来る個人タクシーを目指していました。勉強会の講師の方々と支部長にはとてもお世話になり、感謝しています。これから、個人タクシー運転手として、お客様に安全安心を提供し、ロードリーダーとしての責務を果たしていきたいと思っています。

城東支部 星明良さん

車の運転が好きで、一人で自由に働くことができるタクシーを仕事に選びました。法人時代には個人タクシーになる条件を満たしていることに気が付き、プライベートの時間を充

ていきました。さらなる接客サービスの向上、知識の習得に心がけていただければと思います。「これ以上はいらない」というものではないということは、皆さんよくご存知だと思っております。どんな向上心を持っていろいろな勉強にあたっていただければと思います。

また健康であることが、安心安全の要、根幹です。計画的な定期検診を引き続き受診することによって、健康管理を徹底してください。次に法令順守やビジネススキルといったものの向上です。今回審査基準をクリアして無事に譲渡譲受の認可を受けられた皆さんですが、これからも引き続き法令遵守というものをしっかりとやっていただいて、さらなる接客サービスの向上、知識の習得に心がけていただければと思います。「これ以上はいらない」というものではないということは、皆さんよくご存知だと思っております。どんな向上心を持っていろいろな勉強にあたっていただければと思います。

10月のお客様ご要望カード

10月中にご乗車いただいたお客様から届いた「ご要望カード」は18通。うち、感謝11通（61％）、苦情7通（39％）でした。

掲載された「ご要望カード」二通一通に込められたお客様の感謝の言葉と苦情の内容にしっかりと目を通して、個人タクシーの将来を担う一員としての誇りと向上心を持って日々の業務に励みましょう。

感謝



☆【南多摩E・S】自宅にバスポートを取りに帰るために利用しました。時間ぎりぎりのところ、おかげ様で間に合い、無事フライトすることができました。本当にありがとうございました。またの機会がございましたら、ぜひとも（男性・会社員）

☆【練馬M・M】以前、個人タクシーを利用して通常より遠回りされ、倍の料金を請求された経験があり、それからは雨が降るうが雪が降るうが、普段は個人タクシーを頑なに頑なに避けていました。しかし乗車利用させていただいた時は、雨も降り、荷物が重く、しかも荷物自体を雨に濡らせたくない、10分以上も立って法人タクシーが通るのを待ちきれなかった等々の理由があり、数年ぶりに個人タクシーを利用させていただきました。やむを得ずであつたので、乗車当初は身構えましたが、すぐに杞憂に終わりました。非常に丁寧に行き先、ルート、シートベルト、発車の確認をしてくださり、道順を後部座席からお伝えする際も、認識の齟齬がないか、細かく復唱確認をしてくださり、終始やり取りがスムーズで大変安心して乗車することができました。今まで個人タクシーを避けていた、その旨をお伝えしたところ、

ろ、きちんとタクシー運転手としての心構えや思い、個人タクシーを避ける心情への共感等、お話を通し、接客、運転技術の高さを感じさせられました。印象の悪さから個人タクシーは避けていたけれど、こんな方もいらっしゃるのかと認識を改めさせられました。本当にありがとうございました。またの機会がございましたら、ぜひとも（男性）

☆【中野Y・M】とても乗り心地の良い車。子ども良い匂いがすると言っていました。短い区間でしたが、とても快適に乗ることができました。とても親切なドライバーさんでした。ありがとうございました。ありがとうございました。（女性）

☆【渋谷K・Y】私は足が不自由なので、シルバーカーを持って車に乗ります。いつも運転手さんは車から降りないので、私は自分でやっとの思いでシルバーカーを車に乗せるのですが、今回の運転手さんは、何も言わなくてもすぐに車から降りて車に積んでくれました。本当にありがたいことです。接客態度も抜群で気持ちの良いタクシーに乗せてもらい、幸せでした。1週間に1回はタクシーを利用させていただいているのですが、こんな方は初めてです。家に帰ってから心がほのぼのして心地良かったです。あ

自然に還る

東個協の仲間が10月中1名亡くされました。在りし日のお姿を偲びつつ、ご冥福をお祈り申し上げます。 垣見 智浩（野方） 59歳

苦情



★ものすごく感じわるかったです。ぜったい二度と乗りたくないです。自分が100％正しいと思っている人。サイテーなやつ。アプリで呼んだら来ちゃったけど、個人タクシーほんとにきらいです。（女性）

★・独り言なのか、こちらに話かけているのか分からない：気持ち悪い。・テレビを見て何

は利用客が多く、南口のタクシー乗り場は豊島支部の支部員も付いていることが多い。特にコロナ禍が明けてからは深夜のビジネスマンよりも昼の一般客やインバウンド客による利用が増えてきている。我々の仕事の仕方が大きく変わりはじめている時なのだと思う。それと同じように社会の意識も変化をし、「駅はきれいに利用するもの」という考えが浸透しつつあり、駅周辺もきれいに保たれるようになったのではないかとと思う。それぐらい、この10年で大塚の駅前はとてもきれいになっている。

東個協／日個連都営協 合同

個人タクシー環境美化運動

豊島支部 JR大塚駅



参加された皆さん

立冬も過ぎ、暦の上では冬を迎えた11月10日午後2時よりJR大塚駅にてタクシー環境美化運動が行われた。東個協豊島支部から若山支部長、杉副支部長、高橋副支部長の3名と都営協城北支部3名の計6名が集まった。大塚駅北口に集合をした参加者は、北口タクシー乗り場からロータリー側と駅側に別れて清掃を行った。ロータリー周辺の街路樹の落ち葉がほとんどと思われたが、壁際や道路脇にタバコの吸い殻や植栽の中にペットボトルなど、人の目が届かないような場所には所々ゴミが落ちていた。参加者からは「ゴミは少なかった」「風が強いから大きなゴミは飛ばされてしまったのかも」という声が上がった。

その後南口のタクシー乗り場周辺まで清掃を行うと、美化運動活動は終了した。

豊島支部 若山 清支部長談
大塚駅のタクシー乗り場

無料法律相談のご案内

東個協顧問弁護士による組合員、若しくは組合員のご家族からの生活法律相談を無料で受けることができます。完全予約制で相談時間は1回30分程度です。

相談日 令和7年 12月 23日（火）
令和8年 1月 27日（火）
2月 24日（火）

相談場所 個人タクシー会館（中野区弥生町5-6-6）

ご予約は支部若しくは組合員より直接下記までご連絡ください。

法律相談は事前の電話予約が必要です

予約窓口 03-3384-1350（法務部）
受付時間 平日 午前9時から午後5時まで

東個協顧問弁護士 銀座新明和法律事務所 渡辺 務 弁護士

お客様のご要望にお応えした新サービス

業界初！

「電子チケット」サービスがスタートしました！



利用方法の流れは PayPayと同じだよ！



★東個協電子チケットとは…

スマートフォンを活用した「電子チケット」サービスです。タクシー業界初の取り組みとして、業界の中でも大変注目されています。

東個協電子チケット専用QRコードを常時車載してね！
持っていない方は支部までご連絡を！！

★導入方法はとても簡単です！

組合員の皆様が用意するものは「東個協電子チケット専用QRコード」のみ。お客様がQRコードを読み込み、支払い手続きまでを行います。



※これまで通り、紙のチケットもご利用いただけます。

東個協電子チケット専用 QR コードが必須のサービスです。
必ず車載いただきますようお願いいたします。